

INTERSECTION

VOL.06

[インターTOMAS会員のための英語情報誌 インターセクション]

INTERSECTION [交差点]

英語の最新情報が行き交う

「交差点」のような雑誌をめざします。

NEWS & TOPICS - 02

大学入試制度改革と
難化する英語試験



[親子インタビュー]

FEATURE - 04

特 集

私のセミバイリンガル・メソッド 体験談

センターTOMASでレッスンの成果を
実感している親子にお話を伺いました。



卷末特集

センターTOMAS講師に聞く
英語が使えると「こんなこと」ができる!

リゾ教育グループ

inter
TOMAS
マンツーマン英語スクール

公式ホームページ



公式YouTube
チャンネル



英語学習や資格取得の最新情報をPick up!

今回の
テーマ

大学入試制度改革と 難化する英語試験

2020年度から始まる大学入試制度改革を目前に控え、いよいよ本腰を入れた対策が必要な時期に差しかかっています。今後ますます難化が予測される英語試験にどう対応すべきか、その対策をお伝えします。



国立スクール
田中 勝

大学入試ではCEFR B1 以上の英語力が必要に

今年度の大学入試は例年より難化傾向が見られましたが、今後もこの傾向は続くことが予想されます。特に私立大学の入試については、定員管理の厳格化が進んでいることも相まって、人気を集める私立大学は入試の難易度を上げざるを得ない状況にあります。

具体的な変化としては、「英文読解問題の長文化」や「英作文問題の増加」などが挙げられます。これらに対応して確実に得点に結びつけるには、高度な読解力や表現力が欠かせません。長文読解や英作文において単語や文法の知識が必須であるのは間違いないですが、習得した知識を正しく使いこなせるかどうかが、これからの中学生の英語試験を勝ち抜く要になると言えるでしょう。

こうした変化に柔軟に対応するため

にも、早い段階で英語を仕上げることが重要です。今後は最低でも英検2級、英語を武器とするならばCEFRで定義されるB1レベルに相当する、英検2級「完全合格」が一つの目安となります。なお、小中学生の皆さんには、中学3年生までに英検2級レベルの英語力を身につけることを推奨しています。中学生のうちに英語力の土台を固めておくことで、高校進学後の受験勉強を有利に進めましょう。

C E F R		英 検	
C 2	熟練した言語使用者	1 級	↑
C 1			これから 求められる 英語力
B 2	自立した言語使用者	準1級～1級	
B 1		2級～準1級	
A 2	基礎段階の言語使用者	準2級～2級	
A 1		3級～準2級	

日本人の平均的な英語力は、CEFR A2程度とされています。つまり英検2級の合格最低ラインでは、受験を有利に勝ち抜くことはできません。CEFR B1を超えることで平均以上となり、英語力を強みに受験に臨むことができます。めざすべきは英検2級「完全合格」なのです。

▶ NEWS!

TOEICが大学入学共通テストへの参加を取り下げ

2019年7月、TOEICは運営上の懸念などを理由に、大学入学共通テストへの参加申し込みを取り下げるこことを発表しました。大学入試改革へ向けた取り組みの一環として導入された英語民間試験の利用ですが、いまだ不透明な部分も多く、不安を感じている受験生も少なくないでしょう。特にTOEICの利用を検討していた受験生にとっては、共通テスト対策の軌道修正は免れません。

しかし、だからといって焦りは無用です。インターTOMASで日頃から英語4技能をバランスよく習得できる学習を継続し、確かな英語力を身につけておけば、こうした不測の事態にも慌てずに対処できます。英語の総合力を鍛える独自のセミバイリンガル・メソッドによって、小手先のテクニックに終始しない、本当の英語力を磨いていきましょう。

[参考資料] 共通テストに参加する資格・検定試験とCEFRの対照表

※文部科学省「各資格・検定試験とCEFRとの対照表(平成30年3月)」より一部編集。

CEFR	ケンブリッジ 英語�定	実用英語技能検定 [1級-3級]	GTEC Advanced / Basic Core / CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT
C2	230 - 200	(210) C2 Advanced (230) C2 Proficiency	各級CEFR 算出範囲	各試験CEFR 算出範囲	9.0 - 8.5		
C1	199 - 180	(190) B2 First (210) C1 Advanced (180)	3299 - 2600 2630	1400 - 1350 (1400) CBT	8.0 - 7.0 400 - 375	800	120 - 95
B2	179 - 160	(170) B1 Preliminary (190) B2 First (160)	2599 - 2300 2304	1349 - 1190 (1280) Advanced	6.5 - 5.5 374 - 309	795 - 600	94 - 72
B1	159 - 140	(150) A2 Key (170) B1 Preliminary (140)	2299 - 1950 1980	1189 - 960 (1080) Basic	5.0 - 4.0 308 - 225	595 - 420	71 - 42
A2	139 - 120	(120) A2 Key (140)	1949 - 1700 1728	959 - 690 (840) Core	224 - 135	415 - 235	
A1	119 - 100	(100) 各試験CEFR 算出範囲	1699 - 1400 1456	689 - 270 (270)			

○表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。

○ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。(括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限)

○障害等のある受験生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合のCEFRとの対照関係については、各資格・検定試験実施主体において公表予定。

○TOEIC L&R/TOEIC S&Wは参加取り下げにともない削除。

親子インタビュー

私の セミバイリンガル・ メソッド体験談

INTERVIEW

01

**苦手だった英語が
今では得意科目に！**

池田 凜さん（中学2年生）とお母様

Before...

英語の授業で置いてきぼり

After!

英語の成績は学年上位！

自黒スクール
石田 誠先生

**苦手意識を完全に克服！
現在は英語を楽しみながら勉強中**

凛さんの通っていた私立小学校では、1年生の頃から英語の授業がありました。授業参観の日、一人ずつ先生から英語で好きな色を聞かれるなか、凛さんの口から出た答えは「Black.」。「黒が好きなわけではなかったので……もしかして意味がわからっていないのではと思い、慌てました（苦笑）」と、お母様は当時を振り返ります。

英語に対する苦手意識は凛さん自身にもあったそう。英語の力を身につけるために英語スクールを探していたところ、小学校受験の際に隣接する伸芽会の目黒教室に通っていたこともあり、インターTOMASへの入会を決めました。「今では英語が好きになりました！」という凛さん。インターTOMASでは、その時々の課題に合わせてさまざまなレッスンを受講しています。つい最近までは英検対策のレッ

英語が上達する楽しさを実感中の凛さん

英語4技能をバランスよく習得するインターTOMAS
独自のセミバイリンガル・メソッド。実際にレッスンを
受けている生徒とその保護者の方に、どんな場面で
英語力アップを実感しているかインタビューしました。



スンを受け、準2級に合格。学校の定期テストでは英語の成績はいつも上位に入り、GTECでも高いスコアを獲得しているほか、学内の英語によるスピーチコンテストにグループで選抜されるなど、確かな成果を実感しています。「来年の東京オリンピックに向けて、外国人の方が多く日本に訪れるので、英語で道案内などができるといいなと思っています」。

現在、凛さんと同じくインターTOMASに通うお母様は、海外旅行に備えてレッスンを開始し、実際に現地へ行ったときに英語力が役立ったというご自身の経験を踏まえて「この子も今後、レッスンを続けてよかったと思う場面が増えるはず」と言います。ハリー・ポッターシリーズが好きな凛さんの夢は、物語の舞台であるイギリスへ留学すること。学校の試験や資格だけにとどまらない、「使える英語」の習得をめざして、さらなる意欲に満ちています。



Andrew先生の授業は
ネイティブスピーカーと
会話ができる貴重な
機会になっています。

私のセミバイリンガル・
メソッド体験談

INTERVIEW

02

4カ月で発話量が
増え、自然に英語が
出てくるように

秋田 正磨君(年長)とお父様、お母様

Before

単語を覚えているだけで、
センテンスで発話できなかった



After!

発話量が増えて、
センテンスで話し出すように！

国立
スクール
田中
勝先生



フォニックスを身につけたら
発話量が圧倒的に増えた！

海外旅行が趣味のご両親と一緒に幼いころから海外へ行っていた正磨君。お土産に買ってきました英語が聞こえてくるおもちゃで遊んでいるうちに、自然に英語を話し出すようになりました。英語スクールに通い出し、楽しそうに英語を学ぶ正磨君を見て、「英語にこんなに興味があるなら、このチャンスを活かしてしっかりした英語教育を受けさせたい」というお父様のお考えで、インターTOMASへ入会。入会からわずか4カ月で正磨君の英語力は急激に伸び、お父様もお母様もとても驚いたと話します。「ある日、息子と外出していたら雨が降ってきました。すると“What's that?”と話し出して。“It's time rain drops. Let's go inside!”と言うので、近くの建物へ避難しました」とお父様。「アウトプットが増えて、センテンスで話し出すことが多くなりました」とお母様も感慨深げにうなづきます。正磨君は発話することが楽しいようで、この日も英文を音読してくれました。初めて見る単語でもすらすら読めるのは、フォニックス効果だそう。「まずフォニックスを

しっかり身につけた方がよいと先生からアドバイスをいただき、フォニックスを徹底的に教えていただきました。初めて見た単語でも読めるので、驚いて理由を聞くと“ここにiとeがあるからこれはカイト(kite)でしょう？”と。フォニックスが身についているからわかるのですね」。

また、多読することをすすめられ、オックスフォードリーディングツリー(英語の絵本)を教えてもらったところ、もともと本が好きということもあって、見事にハマったと言います。絵本で覚えた表現をどんどん発話し、英語に対する正磨君の勢いは止まりません。ご両親は正磨君の情熱と意欲を止めることはせず、好きなだけ話しなさい、と言って見守っています。

「夢はある？」という問いにアルゼンチンへ行きたいと答えた正磨君。大きくなったらさまざまな国へ行きたいのだそう。「海外でいろいろな国の人にお会い、それぞれの価値観や風習などを知ってほしいと思います」とお父様。「多様性を受け入れて人生経験を積んでほしい。その手段として英語が話せるということは大事です。英語教育を通じて、可能性を広げてあげたいと思います」。

「They went back to the...」。
フォニックスルールですらすら！

元気で明るいYukana先生との授業を、
毎週楽しみにしているそうです。



私のセミバイリンガル・
メソッド体験談

INTERVIEW

03

夢はグローバルに活躍する 国際派アイドル！

後藤 遥香さん（小学2年生）とお母様

Before...

英語学習ゼロからのスタート



After!

発音が上達し、
英単語も理解できるように！

市ヶ谷スクール
藤江 智先生



英語に触れる機会を多く持つことで
英語の基礎力がアップ！

遥香さんと英語との出会いは、幼稚園のとき。初めての海外旅行で機内の外国人CAに話しかけられたとき、遥香さんは英語でコミュニケーションをとりたがっている様子だったとお母様は言います。そこで英語を学べるスクールを探していたところ、ご友人の紹介でインターTOMASを知りました。入会の決め手となったのは、グループだけでなく個人レッスンも受けられる点、そして週に何度も通えるため、英語に触れる機会を多く持てる点でした。

入会当初はレッスンに週3回通って十分に英語に慣れ親しんだあと、現在は週2回、フォニックスの習得や加圧式音読トレーニング(PR)に取り組んでいます。市ヶ谷スクールの藤江先生も「遥香さんは発音がよいですね」と、太鼓判を押します。

遥香さん本人としては、正直なところ、まだ英語を使うのが楽しいという状態にはなっていない模様。それでも徐々に英語がわかるようになってきたことには、それなりの手応えを感じているようです。一方で、お母様はご自宅で英語の教材を復習する遥香さんを見て、以前よりも理解

将来の夢を語る
遥香さんの目は輝いています。

できる単語の数が増えていると実感しています。

3年生になったら学校でも英語の授業が始まることもあり、周囲には遥香さん同様に英語スクールに通っているお友達が少なくないそう。周りに遅れをとることで苦手意識を持ってしまわないように、あらかじめ英語に慣れ親しんでおくという意味でも、レッスンに継続して通うことは大きな効果をもたらしているようです。

遥香さんに将来の夢を尋ねると、返ってきた答えは「アイドルになりたい」。小さい頃から人前で歌ったり踊ったりするのが好きだった遥香さんは、現在チアダンスのチームに所属し、ステージに立つのはもちろん、大会にも出場しているのだと。英語が上達したら「世界中のみんなと仲良くなりたい」と語ります。

いまやアイドルもグローバルに活動する時代。英語を流暢に使うことができれば、世界中のファンとコミュニケーションがとれるようになるため、活躍の場が広がるのは間違いないでしょう。「将来的に英語力を活かしてもらいたい」というお母様の願いを乗せて、遥香さんが国際派アイドルになる日もそう遠くはないかもしれません。

現在は週2回のレッスンを
受講しています。



私のセミバイリンガル・
メソッド体験談

INTERVIEW

04

苦手な英語を 短期で克服しました

國本亘基君(中学3年生)とお母様

Before...

学校の授業についていけない

→ After!

中3で2級取得!

目標はマルチリンガル

市ヶ谷スクール
藤江 智先生

中1では学校の授業すらついていけなかったけれど、中3の夏に英検2級を取得！

亘基君は小中高一貫のインターナショナルスクールに通っています。授業は中国語で行われるうえ、中2で関係代名詞を学ぶなど授業の進度も速いため、復習が追いつかず消化不良になっている状況でした。

中2の4月にインターTOMAS市ヶ谷スクールへの入会を決意した亘基君は9月の英検3級合格を当面の目標としました。とはいえ、過去問の自己採点は2割。単語と文法が特に弱点でした。

単語の勉強は、藤江先生から『文で覚える単熟語』(旺文社)を渡されて、時間のあるときにできるだけ読むように指示されました。「机でじっと勉強するのは好きではないけど、活字は好きなので、読み書き感覚で勉強できました」と亘基君。文法の勉強は、先生に『シリウス』を渡されて、中1の復習から始めました。理解が進むにつれて、わからないときだけ先生に聞くようにし、高速で進めることができました。

CAMP7

英検準1級合格のために
Readingを重点的に強化中。

その頃、好きな海外ゲームがあった亘基君はYouTubeで英語のゲーム実況動画などを見ていたが、だんだん「見たことある単語」が増えしていくのが実感できたと言います。9月に3級合格後、1月に準2級、中3の7月に2級と次々にストレート合格し、10月には準1級を受検する予定です。

「準1級はちょっと不安なので気を引き締めて勉強しています。2級の1次試験ではReadingが37%しか取れませんでした。Listening、Writing、Speakingでカバーできたから合格できましたが、今後はインターTOMASでReadingの力を底上げしたいと考えています」と亘基君。

卒業後は英語力が日本トップともいわれる都立国際高校バカラレアコースの受験を考えています。

「準1級合格による加点や英語試験免除などはないけれど、高校入試の英語が準1級レベルなので、英検に合格すれば受験にも自信をもてるのかなと思っています」高校合格後もインターTOMASでの学習を続け、日本語、中国語、英語だけでなく、将来はスペイン語やポルトガル語もマスターし、世界で活躍するマルチリンガルになりたいと夢を語ってくれました。

苦手だった英語を克服して
自信を持ち、夢を語る亘基君を見て
お母様も感慨深げです。

私のセミバイリンガル・
メソッド体験談

INTERVIEW

05

年長から通い、 いつのまにか準1級 レベルの実力がついた

りりか
遊佐 鈴里花さん(中学1年生)とお母様



Before...

日本にいながら本物の英語が
身につくのか不安

After!

折り目正しい英語を習得

荻窪スクール
西村 駿和先生



インターTOMASは第2の家族 居心地がいいけれど緊張感もある場所

アメリカの高校、大学院を卒業し、英語の重要性を肌で実感していたお母様。鈴里花さんにも、英語をしっかり身につけてほしいと願っていました。英語塾や英語を話せるベビーシッターなどさまざまなサービスを検討しましたが、なかなか自信をもって鈴里花さんを預けられるところに出会えませんでした。「他の英語学校は、発音の良い先生の確保が難しいという印象を受けました。子どもの頃の耳は重要なので、アメリカの学校を出た私でさえも、日本語のアクセントがあり、子どもに英語で話しかけることはほとんどありませんでした」。大学や仕事でも使えるような「折り目正しい英語」を身につけることは国際人であるために重要だと考えているお母様。「インターTOMASを見学に来て、教室から聞こえてくる発音や指導のようすに感動しました。教育学や言語学を修めていたり、英検の試験監督を務めていたりと、信頼できる先生が多く、ここで身につけた英語なら世界で使えると確信しました」。年長から

幼いころから英語力を鍛えたおかげで、
夢の可能性が広がりました。

インターTOMASに通い始めた鈴里花さん。小4のときに英検5級に初挑戦し、4級、3級、準2級にも次々挑戦、すべて小4のうちに合格できました。

「インターで毎日のようにやっていたPR(加圧式音読トレーニング)は難しかったので、英語への自信はなかったのですが、知らない間に実力がついていたようです」と鈴里花さん。中1になると2級に挑戦。特に単語集などは使わなかったにもかかわらず、PRで扱っている英文を通じて、いつのまにか必要な単語力が身についていたと言います。また、それぞれの単語をきちんとした発音で覚えているので、ListeningやSpeakingの実力もつけながら、受検することができました。今は準1級の受検に向かって、PRに加え、Writingを練習しているそうです。

鈴里花さんへ今後の抱負を尋ねたところ、「父が医療系の仕事に就いているので、私も医学部をめざしたいと思います。留学にも興味があります。このように夢の可能性が広がったのは幼いころからインターTOMASに通っていたおかげだと感謝しています」と語ってくれました。

「国際人にふさわしい折り目正しい英語を
身につけてほしい」とお母様。



私のセミバイリンガル・
メソッド体験談

INTERVIEW

06

日本語と同じ感覚で 英語を身につけさせたい！

川端 皆翔君(年中)とお母様

Before

アルファベットの
習得からスタート

After!

平仮名より先に、
英語のスペルが書けるように！

大崎スクール
平谷 純一郎先生



幼児期からのレッスンで 日常的に英語に慣れ親しむ

「ゾウはElephant!」得意げに話す皆翔君は、まだあどけなさの残る天真爛漫な4歳の年中さん。3歳でインターTOMASに入会し、アルファベットを覚えるところから英語学習をスタートしましたが、今ではすっかり英語に慣れ親しんでいます。

皆翔君がインターTOMASに通い始めたのは、お母様自身の経験に基づく英語学習への考えがあったからだそう。「私たちの時代は単語や文法を知識として覚えることを最優先にした学習が一般的で、英語で会話したり表現したりするのは次の次。相手の話を聞くことはできても、自分の気持ちや考えを正しく相手に伝えるのに今も苦労しています」。

そこで皆翔君には、日本語を覚えるのと同じ感覚で、幼いうちから英語を耳で聞いて自然と習得してほしいという思いで、英語スクールを探すことになります。

「英語で自己表現できるようになってほしい」とお母様。

「先生と1対1のプライベートレッスンが受けられるスクール」という条件にこだわって検討していたところ、インターTOMASを知り、入会を決めました。

現在、週に2回受講しているレッスンでは、Paul先生と一緒に英語で歌ったりダンスをしたりしながら、楽しく学んでいます。皆翔君は先生と英語を交えて会話しながら、ペーパークラフトで動物をつくりたりする時間を楽しんでいる様子。担任の平谷先生は「皆翔君はセンスがよくて前向き。英語の歌も初めはゆっくりのテンポから始めますが、どんどん速くしても、しっかり追いついています」と言います。お母様も自宅でインターTOMASの宿題に取り組む中で、皆翔君がいつのまにか英単語を覚えているのを目の当たりにして、成果を実感しているのだとか。「平仮名を覚えるより先に、英語のスペルが書けたり読めたりするようになっています」。

英語を“勉強している”というよりも、日本語のように英語に触れている生活が当たり前になりつつある皆翔君。ますますグローバル化が加速する社会に生きる世代として、これから成長が楽しみです。

Paul先生とのレッスンを
楽しんでいます。



英語が使えると「こんなこと」ができる！

十分な英語力が身についたら、どんなことをしてみたいですか？多彩な経験を持つインターTOMASの講師に、英語が使えるとできること、そのメリットなどをインタビューしました。

荻窪スクール
Christine先生

● PROFILE
アメリカ出身。大学で日本語学、大学院では東アジアの歴史を専攻。英会話から入試・資格対策まで豊富な指導経験を持つ。

海外で困っている人を助けられる！

A time I helped a Japanese person abroad was three years ago when I was travelling to Florida with a transfer in Toronto. There was a young Japanese woman sitting next to me on the plane who couldn't speak English and was travelling by herself, so she was worried. We started talking to each other about what we planned to do in Florida. When it was time to land in Toronto, she asked if I could help her. I helped translate the signs and instructions in immigration and we walked to our connecting flight together. After boarding the flight, a serious problem arose. There was an issue with the airplane and it needed to be repaired. None of the announcements were in Japanese, so I kept her up to date with all of them. Finally, we took off two hours later. In Florida, she found her friend at the airport and we said goodbye to each other.

the signs and instructions in immigration and we walked to our connecting flight together. After boarding the flight, a serious problem arose. There was an issue with the airplane and it needed to be repaired. None of the announcements were in Japanese, so I kept her up to date with all of them. Finally, we took off two hours later. In Florida, she found her friend at the airport and we said goodbye to each other.

目黒スクール
Andrew先生

● PROFILE
アメリカ出身。幼児から大人まで生徒のニーズに沿ったレッスンで、英会話や入試・資格対策などを幅広く担当。

視野が広がり、世界の見え方が変わる！

If you can speak English it makes communication easier between people. Being able to communicate lets you have fun and experience more things. You can travel and talk with people all over the world. You can learn new things about different cultures and learn how to see the world in new and exciting ways.

国境を越えて生涯の友人ができる！

I think that you can always find a way to use a foreign language no matter how fluent you are in it. A few years back when I was in Sydney, I wanted to eat sushi or tempura. I found the nearest Japanese restaurant. It was a very small establishment with only five bar stools. I sat down, placed my order and started talking to the chef who happened to be the owner. I saw a chance to use my limited Japanese vocabulary and I wanted to show off my skills. So we started having a conversation using both English and Japanese. The chef was quite impressed. We ended up chatting for a few hours. I learnt many new Japanese words from him, and I taught him new English words. We became friends, and I visit him every time I go back to Sydney. I gained a very good friend, because I was not afraid to use a foreign language. Everybody can do it!

荻窪スクール
Tom先生

● PROFILE
オーストラリア出身。インターTOMAS講師の中で最長の在籍年数を誇り、担当生徒数がもっとも多い実力派講師。

英語教師として、さまざまな国に暮らせる！

As English is the most widely spoken language in the world, I can travel to almost any country and there will usually be someone who can speak English. So if any problems arise when I'm in a foreign country I know that there will probably be someone who can help me.

Most information on the Internet is also written in English which is helpful when travelling or needing to find information on a variety of subjects. It was also very helpful when I was at university studying psychology as the majority of scientific journals are published in English. Perhaps most importantly for me is that as an English teacher I can live all over the world and teach English.



大崎スクール
Paul先生

● PROFILE
イギリス出身。入試・資格試験対策はもちろん、ビジネス英語にも対応可能。趣味の音楽を使ったレッスンが人気。

世界中どこへでも旅することができる！

Speaking English makes travelling the world much easier. As the most widely spoken language in the world, being able to speak it makes the chances of successful communication with people from around the world higher. When I first came to Japan, I couldn't speak any Japanese. Luckily enough people spoke English that able to get by.

文化の異なる人たちとも考え方や経験、ジョークを共有できる！

The benefits of learning a second language are often numerous but especially noticeable when attempting to integrate with different social groups. Even when I am among those who speak English, I've found that I've been able to make quicker and more meaningful connections when people can see that I have at least tried to learn their language. The most basic communication skills can make a lasting impression and, or top of everything, it's a great feeling to be able to share thoughts, experiences, and jokes with other people in a language other than your own.



国立スクール
Tim先生

● PROFILE
イギリス出身。幼児から社会人まで幅広く担当し、学習者の身になった指導が好評の人気講師。趣味はギター演奏。

世界中の人たちとお互いを理解し合い、深いつながりが得られる！

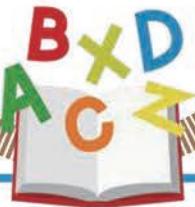
I think the advantage of being an English speaker is making it possible to have deep connections with people from all over the world. When I spent my high school days in New Zealand, I suffered culture shock. Things to eat, things to believe and even things to make people laugh were different. I thought we never understood each other deeply. However, once I gained confidence in my speaking and started to express my thoughts and feelings, everyone tried to know about me deeper. That gave us mutual interests and connected us stronger. Using translators is one thing, but it makes a wall between us. I believe communicating directly creates our mutual respect. Now, I have many soulmates from all over the world. I enjoy cultural exchanges with them because I can gain new perspectives. Acquiring English just for your career should not be your goal. Please use English actively and learn a lot from people who have different cultural backgrounds!



国立スクール
Yukana先生

● PROFILE
津田塾大学英語英文学科在学中。高校時代にニュージーランドへの留学経験があり、特に幼児～小学生のレッスンに定評がある。

インター
TOMAS独自の
メソッドを凝縮した
4日間の集中講座



Knowledge Shift

この夏、インターTOMAS独自のセミバイリンガル・メソッドを盛り込んだ特別集中プログラム「Knowledge Shift」を池袋スクールにて開講しました。8月13日～16日の4日間、計24時間にわたる本講座の模様をお伝えします！

What's Knowledge Shift

短期間で理想的な英語学習量を体験できる！

日常生活で英語に触れる機会の少ない日本人にとって、英語習得のカギとなるのは「量」。確実に成果を出すには、年間1,000時間単位の学習量が必要とされています。しかし日頃の学習だけで、それほどの時間を確保するのは容易ではありません。「Knowledge Shift」は、短期間で集中的に英語を学習するための特別プログラム。4日間で週1回受講する生徒の半年分の時間、英語に取り組むことで、本来めざすべき理想的な学習量を体験できる内容になっています。この体験によって短期間で確かな成果を実感できるのはもちろん、その後の学習習慣を変えるきっかけにもなるはずです。

インターTOMAS
ゼネラル・マネージャー
森 秀和



まったく新しい英語学習の方法をご提案

インターTOMASでは、これまで先生たちとの動物園見学や園理実習といった1日完結型の講座や、英語の指導資格を有するホストファミリーのもとでのホームステイなど、従来の枠にとらわれない新しい指導サービスを追求してきました。今回のKnowledge Shiftも、理想的な英語学習量を4日間の集中講座に凝縮した初めての試み。今後も定期的に開講する予定です。

1日6時間、ひたすら英語に触れる特別プログラム！



TIME SCHEDULE	
» 11:00-13:00	レッスン(PRトレーニング)
» 13:00-14:00	プラスワンカフェでランチ
» 14:00-17:00	レッスン(スラッシュリーディング)

- 【A】レッスンに集中する生徒たち。先生との距離が近く、わからないところを質問しやすいのも短期集中講座のメリット。
- 【B】和気あいあいとしたランチタイムも英語での会話が飛び交う。
- 【C】一人ひとり英文を音読しているところをレッスン前後に動画で撮影することで、客観的に成果を確認。

参加者
の声

長時間のレッスンでも集中して取り組める
ほど楽しく、充実していました

いつもとは違う環境で学習できた
ので、よい刺激になりました

次回は冬休み（12月下旬）に開講予定！

詳細はお通いのスクールにお問い合わせください。



| 池袋 ②03-3981-3769 | 市ヶ谷 ②03-5215-3769 | 荏座 ②03-5347-3759
| 国立 ②042-580-1369 | 渋谷 ②03-3492-3759 [目黒スクール管轄]
| 目黒 ②03-3492-3759 | 大崎 ②03-6421-7636 | 横浜 ②045-317-3769

④ <https://www.inter-tomas.com> ※本誌の無断転載を禁じます